

長崎病院

基本理念

<地域になくてはならない病院として質の高い、あたたかい医療の提供をめざす>

令和 5 年度病院目標

「良質なあたたかい医療を提供し、地域に必要とされる病院をめざす」

【病院紹介】

当院は長崎市内を一望に見渡せる高台に位置しており、「地域になくてはならない病院」として3つの柱を掲げ、急性期では担えない医療を展開しています。
「支える医療」「つなぐ医療」「癒す医療」の3つの柱を掲げながら、患者さんを中心とした質の高い医療を提供するため、日々取り組んでいます。

【施設概要】

- 所在地 〒850-8523 長崎市桜木町 6 番 41 号
- 標榜診療科 内科・呼吸器内科・脳神経内科・循環器内科・消化器内科・血液内科・心療内科・精神科・小児科・小児外科・外科・形成外科・整形外科・リハビリテーション科
- 病床数 280 床 5 病棟（一般 3 病棟、重心 2 病棟）
- 薬剤師数 4 名（薬剤科長 1 名、主任薬剤師 1 名、薬剤師 2 名）
- 主な業務
(ア)調剤 入院 43,260 枚/年、外来 769 枚/年（院外処方率 92%）
(イ)注射 入院 18,451 枚/年、外来 1,086 枚/年
(ウ)薬剤管理指導件数 2,850 件/年（238 件/月）
(エ)加算 一般名処方加算、後発医薬品使用体制加算 1、感染対策防止加算 2
- チーム活動
ICT（感染対策防止加算 2）、NST（加算なし）、褥瘡、緩和
- 令和 4 年度の取り組み
・薬剤管理業務の件数維持と内容の充実
・後発医薬品の採用促進と迅速な切り替え（体制加算 1 取得維持）
- 8.システム・設備

項目	有・無
電子カルテ	○
自動錠剤分包機	○
散剤監査システム	○
散剤分包機	○
水剤・外用剤監査システム	○
安全キャビネット	×
クリーンベンチ	×
その他（自由記載）	
軟膏練り機	○

9.目標

令和5年度病院目標

- ① 地域に必要とされる連携医療の展開
- ② 頼れる政策医療(重症児者、神経難病)の継続
- ③ MRI機器を含めた医療機器を活用し医療レベルのアップに努める
- ④ 安定した経営基盤の継続(入院患者確保、適正な診療報酬請求、診療報酬点数のアップ)
- ⑤ 長崎病院に来てよかったと思える医療・福祉サービスの提供と接遇の向上

令和5年度薬剤科目標

- ① 安心・安全な医薬品管理と確保
 - ・後発医薬品の安定供給と確保
- ② 良質で安全な薬物療法の実施
 - ・薬剤管理業務を通じ、安心できる薬物治療を実施する
 - ・薬物治療に対し積極的に提案をしていく
- ③ 積極的にチーム医療へ参加していく
 - ・各部署とコミュニケーションをはかり、情報の共有に努める
- ④ 病院経営への貢献
 - ・医薬品の適正使用と後発医薬品への切り替え
 - ・後発医薬品の安定供給と確保
 - ・薬剤関連加算取得への対応
 - ・在庫管理と適正在庫の見直し
 - ・薬剤管理指導業務の充実(質の向上による患者さんの満足度を高める)